

## AVID

# AIRSPEED MULTI STREAM

マルチフォーマットによるHDとSDの取り込みとプレイアウト



### ワークフローサーバー

AirSpeed® Multi Streamサーバーは、取り込みおよびプレイアウト機能を直接接続することで、Avidデジタルプロダクション環境の機能を拡張し、スピードアップします。定期的なフィードやライブ取得およびプレイバックが必要な放送およびプロダクションアプリケーション用に開発されたAirSpeed Multi Streamを使用すると、Avid Unity® 共有メディアネットワークに直接記録できるため、制作にかかわるすべての人が入ってくる素材を直ちに使用できるようになります。デジタル HDとSDの取得フォーマットをネイティブサポートしているため、プロダクションワークフローがスムーズになると同時に、ノンリニアワークフローの各作業にかかる時間を短縮できます。AirSpeed Multi Streamは、HD/SDモデルでXDCAM HDの4チャンネル同時能力を備えているため、プロダクションに大きな効果が得られますが、コンパクトな1.5RUフォームファクタで、チャンネルごとの消費電力と冷却の必要性が少ないことから、設備に対しては大きな影響がありません。さらに設備への適合性の点では、AirSpeed Multi Streamは、サードパーティの自動化システムをはじめとする既存のシステム、アプリケーション、プロセスとの相互運用性を備え、簡単に統合することができます。

### 使用するフォーマットでのエンドツーエンドのプロダクションワークフロー

XDCAM HDおよびXDCAM EXフォーマットのネイティブサポートにより、トランスコード手順や回避策が不要なため、開始から完成までのワークフローがスピーディかつ簡単になります。AirSpeed Multi Streamは、HD+SDモデルとアップグレード可能なSDモデルが用意されているため、現在と将来の計画に適した機能を選ぶことができ、不要な機能への投資を避けることができます。XDCAMユーザーは、AirSpeed Multi StreamでのフルスペックのXDCAM HDおよびXDCAM EXインプリメンテーションに Sonyのハードウェアコーデックが使用されているため、XDCAMの設備をそのまま活用することができます。

### 高速プロダクション

AirSpeed® Multi Streamサーバーは、Avid® NewsCutter®、iNEWS® Instinct®、Media Composer®、Symphony® エディターと互換性を備えているため、取得と編集にかかる時間を実質的に排除できます。FrameChase™で編集を行うと、ワークグループに接続された編集ステーションからは、転送開始直後に素材の再生と編集ができるようになり、スピードが要求されるニュース、トークショー、スポーツ制作のプロセスを高速化できます。さらに、Avid UnityメディアネットワークおよびAvid Interplay® プロダクション管理システムと完全に相互運用でき、直接接続できるため、制作にかかわるすべての人は、すべての素材を利用できるようになり、各クリップの主要フレームが自動作成されます。さらに完了セグメントを1つのコマンドでAirSpeed Multi Streamに送信したり、後の再生用にローカル保存することができます。

### 自動キャプチャとプレイバック

AirSpeed Multi Streamサーバーは、業界標準のVDCPおよびSony BVWプロトコルで自動化システムと簡単にインターフェースを結ぶことができ、外部タイムコードやGPIO がサポートされます。Avid CaptureManager™ 取り込みコントロールおよびiNEWS Commandプレイバック・コントロールアプリケーションと完全に統合してテストを行えるため、オートコントロール、補助コントロール、マニュアルコントロールの下で費用効果と信頼性の高いオンエア再生を行うことができます。

### 理想的なサイズ

コンパクトな1.5RUフォームファクタで、4ストリームの50Mb HDのレコーディング、プレイバック、またはその組み合わせをサポートするAirSpeed Multi Streamサーバーは、ビデオ取得とプレイバックニーズに対応する上で最も効果的な手段です。取り込みまたはプレイバックには、チャンネルをリモート割り当てすることができ、柔軟性が向上するため手間と費用を削減できます。コンパクトで効率的な設計のAirSpeed Multi Streamサーバーにより、電力と冷却ニーズも減少できます。

### アップグレード可能なコーデック

AirSpeed Multi Streamサーバーは、将来性を考えて設計されています。SDモデルは、アップグレードしてSDからHDへの移行を簡単に行えるようになっています。AirSpeed Multi Streamの両モデルとも、他のフォーマットや分解能をサポートできるように設計されているため、ハードウェアを完全に交換しなくても新しい取得フォーマットに対応することができます。

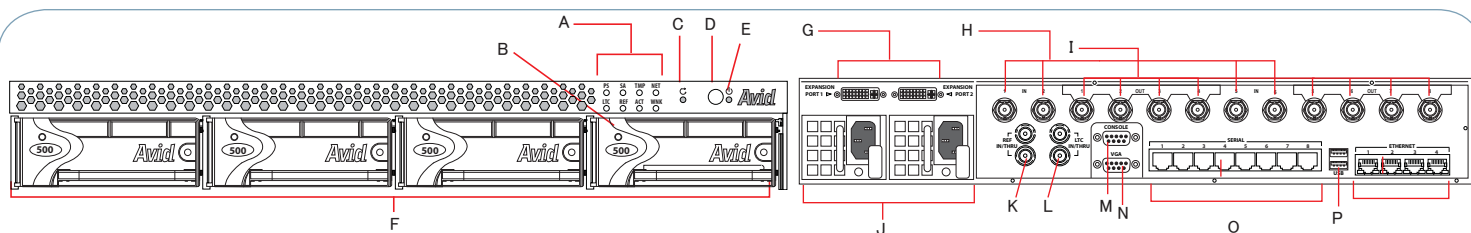
### 信頼性の高いオンエア再生

素材は、共有ストレージからAirSpeed Multi Streamシステムの内部ストレージにキャッシュすることで、安定したプレイアウト転送が保証されます。Studio コンフィギュレーションに4台までのシステムをグループ化することで、冗長性と柔軟性を確保してプレイアウトの信頼性をさらに高めると共に、iNEWS Commandプレイバック・コントロールアプリケーションと併用することにより、フェールオーバー・チャンネルのオプションを強化できます。

### アクセス性を拡張

わかりやすいインターフェースを使用すると、デスクトップからすべてのAirSpeed Multi Streamサーバーのリモートセットアップ、プレビュー、ブラウズ、コントロールをすべて行うことができます。クリップは、参照フレームにより簡単に識別でき、ローカルのAirSpeedやAvid Unityストレージに格納されたすべてのメディアには、フィードルールの作業でも、連結された編集クライアントからも簡単にアクセスできます。プレビューモニターからは、VGAモニターに音声付きでクリップを再生でき、InとOutポイントをマークしてサブクリップを作成したり、先頭フレームを設定できます。

品質、パフォーマンス、価値 - 入力から出力まで。



- A. LED: 電源ステータス、温度、ネットワークリンク、LTC入力、リファレンス入力、アクティブステータス
- B. メディアドライブLED
- C. リセット
- D. 電源ボタン
- E. 電源LED
- F. リムーバブルメディアドライブ
- G. 拡張ポート1と2  
29ピンDVIコネクタ
- H. シリアルデジタルインターフェース入力BNCコネクタ
- I. シリアルデジタルインターフェース出力BNCコネクタ
- J. 冗長式デュアルホットスワップ電源/ファン
- K. ビデオリファレンス入力/ループ BNCコネクタ
- L. LTC入力/ループ BNCコネクタ
- M. コンソール: RS-232ターミナルアクセス
- N. VGAモニター接続
- O. シリアルRJ-45接続x8
- P. USB接続x2
- Q. 4 1000BASE-Tイーサネットポート

## 製品の主要特徴

コンパクトなサイズ、すべてのビデオとオーディオ I/O、コントロール、sync接続により、各施設の既存信号とコントロールインフラストラクチャへの統合を簡素化。

## 仕様

### 物理仕様

#### 寸法

- ・ 19.00 (幅) x 2.6 (高さ) x 28.5 (奥行) インチ
- ・ 48.3 (幅) x 6.6 (高さ) x 72.4 (奥行) cm
- ・ ラックユニット: 1.5RU

#### 重量

- ・ 48ポンド
- ・ 21.8キログラム

#### 電源

- ・ 100~240 VAC、50/60 Hzオートレンジ、平均415W

#### 環境要件

- ・ 5~40°C、相対湿度85%、結露なきこと
- ・ 平均毎時1417 BTU

### オーディオ

#### チャンネル

- ・ ビデオストリームキャプチャあたりSD SDIチャンネルx8(4ペア)、オーディオ再生チャンネルx8(4ペア)
- ・ ビデオストリームキャプチャあたりHD SDIチャンネルx16(8ペア)

#### サンプリング

- ・ 48 KHz、16-bit精度または24-bit精度

#### AC-3およびDolby E

- ・ 業界および消費者エンコードに完全対応

#### エンベディッドオーディオ

- ・ 48 KHz 20-bitサンプル分解能、SDビデオストリームあたり8チャンネル(4ペア)、48 KHz 24-bitサンプル分解能HDチャンネルx16(8ペア)

#### オーディオモニタリング

- ・ バランス出力x8(ヘッドフォンで同時2チャンネル)

## ビデオ

### ビデオチャンネル

- ・ 525/625選択可能
- AirSpeed Multi Stream HD
  - ・ HD: 1080i HDV/25Mbps、XDCAM EX/35Mbps、XDCAM HD/17.5, 35, 50Mbps (720pは、今後のリリースでサポート予定)
  - ・ SD: DVCPRO25、DVCPRO50、IMX30、IMX50
- ・ HD/SDオペレーション混在
- AirSpeed Multi Stream SD
  - ・ DVCPRO25、DVCPRO50、IMX30、IMX50

### ビデオ入力

- ・ (SDモデル向け) 2 SDI (SMPTE 259M)
- ・ (HDモデル向け) 4 SDI (SMPTE 259M、SMPTE 292M、SMPTE 295M、SMPTE 296M)

### ビデオ出力

- ・ (SDモデル向け) 2 SDI (SMPTE 259M)
- ・ (HDモデル向け) 8 SDI (SMPTE 259M、SMPTE 292M、SMPTE 295M、SMPTE 296M) - 同時サポート最大4

### ビデオ圧縮

- ・ 25 Mbps(4:1:1および4:2:0)DVおよび50 Mbps(4:2:2) DV、IMX 30および50、MPEG2 HD 18、25、30 Mbs(4:2:0) 50 Mbps(4:2:2)

### ビデオモニタリング

- ・ 1 VGAポート

## コントロールと同期

### 外部コントロール

- ・ VDCP
- ・ Sony BVW

### マニュアルコントロール

- ・ グラフィック・ユーザー・インターフェースによる収録、再生、トリム、ロケーター、コンフィギュレーション

### タイムコード

- ・ LTC SMPTE 12MシングルエンドI/O
- ・ VITC SMPTE 266は入出力ライン選択と併用可能(VITCの保持はIMX30およびIMX 50のみでサポート)

### リファレンス

- ・ アナログ・ブラックバースト/3レベル・リファレンス、ループ入力

## 出力タイミング

- ・ タイムコードに基づき、次のピクセルステップで3ライン遅延へ5ラインアドバンス: SMPTE 259M - 1/2、SMPTE 292M - 1、SMPTE 295M - 1、SMPTE 296M - 1

### 内部タイマー

- ・ LTCシングルエンドSMPTEから算出 - 12Mリファレンス入力

### クローズドキャプション

- ・ IMX30用にすべてのクローズドキャプション、IMX 50は保持

## データ入出力

### キーボード/マウスポート

- ・ USB対応キーボードとマウス用USB 2.0コネクタx2

### イーサネットポート

- ・ RJ-45コネクタ、10BASE-T、100BASE-T、1000BASE-T、自動検出

## 背面パネル接続

### シリアルリモート1~8:

- ・ RJ45コネクタ、RS-422

### LTC出力

- ・ 29ピンDVIメスコネクタに接続された拡張ポートケーブルのBNCコネクタx4

### LTC入力

- ・ BNCコネクタx1、ループスルー: BNCコネクタx1

### SDI入力

- ・ SDモデル (2) BNC、HDモデル (4) BNC

### SDI出力

- ・ SDモデル (4) BNC、HDモデル (8) BNC

### リファレンス入力

- ・ BNCコネクタ
- リファレンスループスルー

- ・ 入力: BNCコネクタ、ループスルー: BNCコネクタ

## Avid総合サービス

システムと要員を早急に稼働させ、ワークフローの効率を改善し、制作スケジュールのニーズを適えることにより、短期間でROIを向上します。Avid総合サービスの詳細については、[www.avid.com/services](http://www.avid.com/services)を参照してください。

コーポレート本部  
800 949 AVID (2843)

アジア本部  
+ 65 6476 7666

欧州本部  
+ 44 1753 655999

**Avid**®